

高度医療・人材育成拠点県民公開セミナー運営等業務  
公募型プロポーザル選定委員会議事録（議事要旨）

項 目		内 容
1	日 時	令和6年5月10日(金)
2	場 所	書面審査のため、各委員に持ち回り
3	出席委員	健康福祉局 医療機能強化担当部長 健康福祉局 医療機能強化推進課長 健康福祉局 医療介護政策課長 病院事業局 県立病院課長 総務局 広報課長
4	議 題	高度医療・人材育成拠点県民公開セミナー運営等業務公募型プロポーザル選定について
5	担当部署	広島県健康福祉局 医療機能強化推進課
6	開催方法	持ち回り
7	議事内容	<p>1 審査方法</p> <p>審査は提案された企画提案書をもとに、各選定委員が審査表に基づき採点した。</p> <p>合計点数が最も高い提案者を最優秀提案者として選定した。</p> <p>2 審査結果</p> <p>(1) 審査対象者（提案書提出順）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ホームテレビ映像株式会社</li> <li>・株式会社広島朝日広告社</li> <li>・株式会社アシスト</li> </ul> <p>(2) 最優秀提案者</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・株式会社アシスト</li> </ul> <p>(3) 選定委員の評価</p> <p><b>【ホームテレビ映像株式会社】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・知名度のあるタレントの起用や取材誘致などにより、マスコミを活用した発信力ある広報が期待できる。</li> <li>・情報発信の受け皿となる特設 LP という新しい提案が盛り込まれており、効果的な訴求が期待できる。</li> <li>・会場運営のオペレーションや、登壇者との事前調整、打ち合わせなどについて、具体的な記載がなく、確認が必要。</li> <li>・広報計画の提案内容が具体的で、多くのツールの活用を計画しているが、新聞広告回数が他社に比べて少ないため、県民への周知効果が他社に劣る可能性がある。</li> </ul>

・類似の事案を多く手掛け、当日の円滑な運営が期待できる一方で、広報計画等にもう少し工夫があれば良いと思った。

・セミナーへの集客には安心感があり、メディアを通じた情報発信も複数番組での提案がなされるなど、着実な業務遂行が期待できる。一方で、特定のテレビ局に偏る可能性に懸念がある。

・広報計画について、県民全体を意識したターゲット設定、情報の届け方やメディアミックス、時期に応じた情報提供の計画が分かり易く、評価できる。

・オンライン配信について、サポートも含め、具体的で実効性が期待でき、評価できる。

・誘致目標が明確で取材誘致の実績もあり評価できる。

#### 【株式会社広島朝日広告社】

・会場および配信に手話通訳を採用し、幅広い県民への配慮に工夫がある。

・登壇者との事前調整や、打ち合わせが具体的に想定されている。

・web 広告による広報が中心の提案となっており、幅広い層への効果的な広報戦略としては劣っている。

・他社に比べ新聞広告回数が多く、アンケート実施等の追加提案もあるが、提案書において、事業趣旨の理解度や、スタッフの経験等、不明な部分があり、業務実施に不安を感じる。

提案者の内容に抽象的なものが多く、内容があまり詰められていない印象を受けた。

セミナーの実施運営に関する提案が具体的であり、確実な履行が期待できる。

集客については、ウェブ・新聞広告での対策が提案されているが、確実性に不安が残る。

・事業の全体スケジュールから、当事業の位置づけを行っており、業務理解の点で評価できる。

・ターゲットを明確化・特定化するとともに、取材・記事掲載の確立が高いことは良い。

#### 【株式会社アシスト】

・緊急時の対応（消防・警察、自衛消防隊）を想定するなど、万一に備えた円滑な運営が期待できる。

・YouTube ライブ配信や見逃し配信のほか、当日取材による事後広報も想定されている。

・応募状況によって追加広報が想定されており、集客に向けた姿勢が伺える。

・アンケートの集計・分析の提案がない。

・全体的にバランスのとれた提案書になっており、特に広報計画や当日の運営については、他社と比較して良く練られた印象があり、着実な事業実施が期待できる。

	<ul style="list-style-type: none"><li>・新聞広告回数は株式会社広島朝日広告社に劣るもののホームテレビ映像株式会社より多い。また、前回実施の事業者であるため、事業趣旨の理解やノウハウに関して不安はなく、仕様書に沿った事業実施が期待できる。</li><li>・地元の大手新聞社の訴求力を最大限に生かした提案となっており、参加者にとどまらない高い情報発信が期待できる。</li><li>・記事掲載の確実性が高く、興味を持つ者に広くPRできることは良い。</li></ul>
--	--